

東京大学の文系研究者のためのエージェント



**Global Business
Research Center**



The Marunouchi Academic Suites



丸ビル

Marunouchi Building

Marunouchi, Chiyoda-ku, Tokyo, JAPAN

GBRCの沿革/東京大学との関係

2001年度からスタートした東京大学大学院経済学研究科・経済学部の「経営特修コース」では、21世紀型の人材「フィールド・ベース・プロフェッショナル(FBP: Field-Based Professional)」を育成するために、学生に対して、現場感覚に根ざした「問題発見能力」を磨くOJT型の企業研究を必須としている。そこで同研究科では、まず文部科学省の2000年度・2001年度の教育研究拠点形成支援経費を受けて「ビジネスモデル開発室」を2001年3月にオープンさせ、コンサルティング契約、ビジネスモデル特許出願、ライセンス契約の産学連携の経験を積み重ねてきた。

また並行して、丸ビル内に「丸の内サテライト・オフィス」を開設することも決め、大学本体では難しい機動的な活動を行うために、関係教員有志が中心になってNPO法人グローバルビジネスリサーチセンター(GBRC)を2002年3月22日に設立した。同研究科はGBRCとの間で、同オフィスの運営をGBRCに委託する合意書を2002年8月2日に交わし、同オフィスは大学初のNPO運営方式で2002年9月に新しい丸ビルとともにオープンした。

こうして、GBRCは経済学研究科の経営研究教育プログラムをさまざまな側面から支援することになり、産業界からの受託研究やコンサルティング、社会人向けの経営教育といった機動的かつ多彩な支援活動を行ってきた。こうした活動実績と経験を基礎にして、2003年には同研究科に21世紀COEものづくり経営研究センターも開設されている。

GBRCの業務拡大にともない手狭になった丸ビルのオフィスから、2004年12月には事務局機能を東京大学本郷キャンパス内の産学連携プラザ(東京大学の産学連携活動の中核拠点で2004年オープン)に移した。さらに東京大学産学連携本部との間で「東京大学における文系教職員の産学連携活動推進に関する基本合意書」を締結して、2005年8月からは「東京大学の文系研究者のためのエージェント」としての活動も始めている。

【新聞記事】

- 2002年4月4日付『朝日新聞』夕刊1面「ハーバード大や東大 東京駅前に進出 丸ビルに研究拠点」
- 2002年4月5日付 *International Herald Tribune* 11面 “Business scholars can't beat heart of Tokyo”
- 2002年6月8日付『日本経済新聞』朝刊24面「国立大の経営学者動く 東大教授、丸の内に拠点(発信源)」
- 2002年7月29日付 *The Nikkei Weekly* 3面 “A closer look - University of Tokyo: Education Inc.”
- 2002年8月16日付『日刊工業新聞』3面「東大大学院経済学研究科、サテライトオフィスの運営をNPOに委託」
- 2002年9月12日付『日刊工業新聞』36面「深層断面/東京・丸ビルに「学」進出 ハーバード、東大...内外有力校が集結」
- 2003年1月4日付『日本経済新聞』朝刊20面「丸ビルの研究拠点拡大 東大、NPO法人を活用」
- 2005年8月9日付『日経産業新聞』9面「東大 文系の産学連携推進 NPO法人と協力 共同研究容易に」
- 2005年8月9日付『日刊工業新聞』24面「東大産学連携本部 文系研究者の活躍の場拡大 NPOと提携」

ものづくり寄席

東京大学 21 世紀 COE 「ものづくり経営研究センター」(MMRC)のプロデュース、GBRCの運営で、東京駅前の三菱ビル「コンファレンススクエア M+ (エムプラス)」を会場として、2004 年 7 月から「ものづくり寄席」と題した一般向けの気軽な公開講座を始めた。MMRC の教員、特任教員、特任研究員が講義を担当して、ものづくり経営に関する知見の普及・啓蒙を目的としている。

【新聞記事】

- 2004年6月7日付『朝日新聞』朝刊2面「丸の内 アフター5がよろしいようで ものづくり史や余話 東大講義」
- 2004年6月22日付『日経産業新聞』19面「丸の内東大ものづくり寄席 ビジネスマンに最先端の話題」
- 2004年7月13日付『日刊工業新聞』31面「出張途中に経営学 東大が『ものづくり寄席』」
- 2004年7月13日付『フジサンケイ ビジネスアイ』3面「東京・丸の内東大『ものづくり寄席』 東大主催のユニーク講演会」
- 2004年9月20日付『日刊工業新聞』6面「東大、家電市場テーマに『ものづくり寄席』 語りは小話調も指摘は厳しく」
- 2005年11月16日付『日刊工業新聞』22面「ものづくり寄席 ビジネスマンに大盛況 東京・丸の内」

GBRCの主要事業

(a) 受託研究/コンサルティング事業/ライセンス事業

受託研究/コンサルティング

(株)三菱総合研究所、新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)、笹川平和財団をはじめとして、民間企業(主にメーカー系や金融系等)、業界団体を含めて、2003年以降は、毎年10件以上の受託研究、コンサルティングの受注実績がある。

組織活性化カルテ オラクティカ (oractika)

オラクティカとは「組織活性化カルテ = organizational activation karte」から作った造語でGBRCの登録商標。高橋伸夫教授がその著作権を有する質問票と分析手法を組織活性化カルテとして統合したもので、著作権の利用許諾、組織診断調査の実施をGBRCが扱っている。2004年からスタートで毎年受注実績がある。

(b) オンライン・ジャーナル出版事業

赤門 マネジメント・レビュー

- ・ 略称 **AMR** Online ISSN 1347-4448, Print ISSN 1348-5504
- ・ 研究者だけではなく、知的好奇心に溢れた社会人向けのフルカラー誌。
 - レビュー論文(特定分野の先行研究に関する意欲的な文献展望)
 - 解説論文(国内外の著名な本や研究を縮約して解説・紹介)
 - ケース研究(企業・業界の先進事例を記述紹介)
- ・ 購読有料。ただし、大学等の研究機関には無料購読サイト・ライセンスを供与。
2006年3月末現在、東京大学、首都大学東京、筑波大学、東北大学、上智大学、横浜国立大学、学習院大学、中央大学、法政大学、広島大学、慶應義塾大学、京都大学、INSEAD、早稲田大学、京都産業大学、明治大学、駒澤大学、立命館大学、日本福祉大学、千葉商科大学、愛知大学、広島市立大学、名古屋大学、神奈川大学、中京大学(企業研究所)、南山大学、国立情報学研究所、流通科学大学、信州大学、香川大学、一橋大学、静岡大学、大分大学、道都大学、芝浦工業大学、統計数理研究所、名古屋学院大学、釧路公立大学、北海道大学、青山学院大学、大阪府立大学、国土館大学、大阪経済大学、大阪産業大学、国際大学、北陸先端科学技術大学院大学、静岡産業大学、同志社大学(商学部研究室)、立教大学、姫路獨協大学(経済情報学部)、山口大学、四国大学、関西大学、東邦学園大学・短期大学、県立広島大学、金沢学院大学、小樽商科大学、東京工業大学、光産業創成大学院大学、福島大学、東京経済大学、東京工科大学、十文字学園女子大学の63校と契約

Annals of Business Administrative Science

- ・ 略称 **ABAS** Online ISSN 1347-4456, Print ISSN 1347-4464
- ・ 日本国内の経営研究の成果を海外の研究者向けに発信する購読無料の英文季刊誌。

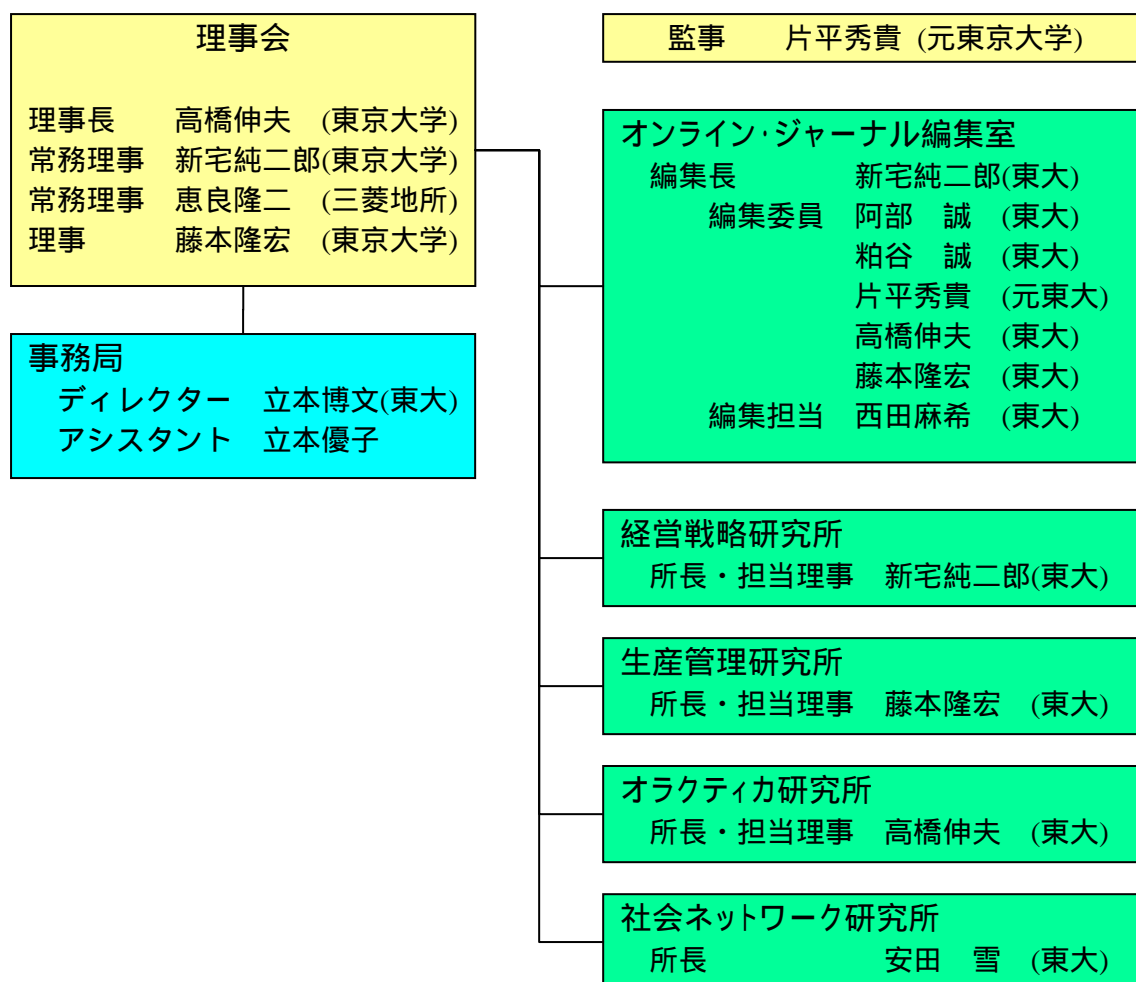
週刊『GBRCニューズレター』

購読無料 (2006年3月末現在 読者数約3,200人)

- ・ 東京大学ものづくり経営研究センター著『170のkeywordによるものづくり経営講義』(日経BP社、2005年)や、藤本隆宏・高橋伸夫・新宅純二郎・阿部誠・粕谷誠『リサーチ・マインド 経営学研究法』(有斐閣、2005年)は、このメルマガから生まれた。
- ・ 登録 <http://www.gbrc.jp/GBRC.files/newsletter/index.aspx>

GBRCの組織図

総会 フェロー（個人正会員） パートナー（団体正会員） 賛助会員 ネット会員



GBRCの概要

名 称	特定非営利活動法人 グローバルビジネスリサーチセンター		
住 所	〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1 東京大学産学連携プラザ5階		
電 話	03-5841-2272	ファクシミリ	03-5841-2275
ホームページ	http://www.gbrc.jp	メール・アドレス	info@gbrc.jp
設 立	2002年3月22日設立登記		
関連記事	http://www.gbrc.jp/GBRC.files/articles/index.html		